

何で自分をつくってるんだろう？

迷った時に

つくる意味を自分で調整する

Tuning

- チューニング -

ギャラリーフィルム

つくることは好きだけど

仕事にしないと意味がない

たくさん売れないと意味がない

有名じゃないと意味がない

そんな風に思ってしまった

何で自分はつくってるんだろう？

そんな風に迷った時

ここに戻ってきたら

つくる意味を自分で見出して

明日からの自分を調整できる

そんな存在になれたらいいなと思います

最大のチューニング方法

自分の作品を

好きになってくれる人を見つける

作品をつくる意味は

人それぞれ違うと思いますが

自分の作品を好きになってくれる人に出会いたい

という思いは

アーティスト共通の願いだと思います

そして

その一人には・・・

その一人には



初心・原点

多くの人に届けたい気持ちが大きくなると

一人の人に届けるという

はじめの気持ちを忘れてしまいそうになります

一人の人につくる・届ける

その一人には

自分自身も入っています

PLUS ONE

自分の心が喜ぶかどうか

迷った時

自分自身を喜ばせるような

作品をつくっているかどうか

自分の心が喜べば

少しずつ霧が晴れていくように

迷いも晴れていく

ギャラリーフィルムでは

そう考えています

そして

自分の心を

喜ばせることができれば・・・

誰か一人を感じる



作品をつかって、

SNS で発信して・・・

という活動も作品を届けるために大切ですが

展示や出店イベントのような

リアルな場を体験することで

観てくれる誰か一人を

肌で感じることができます

PLUS ONE

新しい場所での出展 / 出店する

SNS の先にいる

誰か一人を肌で感じられたら

誰かを喜ばせたいという気持ちが

自然と湧いてくると思います

自分の心が喜ぶ作品で

誰か一人が喜んでくれる

そういう瞬間が

人生にあるって

とても素敵なことだと思います

手前味噌ですが

小さなギャラリーの展示って

そういう瞬間を何度も見られる

すごく幸せな場所なんです

さいごに

そんな「展示」というものを通して

自分の作品を好きになってくれる人が

見つかりやすくなる方法を

5つピックアップしてみました

「基本のき」に立ち戻ること

見えてくるものがあるかもしれません

1. 作家名を伝える



作品だけを展示して
作家名の表示が無いと
当然ながら誰の作品かが分かりません
とってももったいないので
特段の理由が無ければ
作家名の表示はしっかりと
分かりやすい表示を！

PLUS ONE
余白を意識する

2. 名刺で伝える



時間が無い中で

展示に来る方もいらっしゃいます

名刺だけもらって

後でゆっくり見返そう

そういう方もいらっしゃるの

名刺があると

後から思い出してもらいやすくなります

PLUS ONE

紙質にこだわる

3. SNS 等への導線で伝える



1. 「表示」と、2. 「名刺」には

SNS や HP など

自分の作品が分かる場所の

案内を入れておくとバッチリです

QR コードとともに

ID 名や URL もしっかり記載しておく

万が一 QR がダメだったときに安心です

PLUS ONE

手描き文字にしてみる

4. 投稿内容で作品を伝える



MY ARTWORK

初見で投稿を見た人でも

すぐに作品が分かるかどうか

世界観を統一しよう

発信内容を絞ろう

という前に・・・

作品が一目で分かるかどうか

実はいちばん大切です

PLUS ONE

初見の人の気持ちでしてみる

5. 分かりやすい写真で伝える



作品の魅力を伝える、

綺麗な写真を撮ろう！

・・・というのは

最初はなかなか難しいと思います

重要なのは

作品が分かりやすく写っていること

一目で作品が分かることです

PLUS ONE

背景を意識して写真を撮る

ここに書いてあることは

作品を発表する活動が続けていれば

当たり前に分かることばかりかもしれません

だけど、何かに迷った時

基本のき

に立ち返ることで

見えてくるものがあると思います

ギターやピアノの音が

なんか変だと感じたらチューニングするように

つくることに対する自分の気持ちも

ここで調整してもらうことができたなら

この上ない歓びです

最後までお読みいただき

ありがとうございました

何で自分がつくってるんだろう？

迷った時に

つくる意味を自分で調整する

Tuning

- チューニング -

ギャラリーフィルム